

チャレンジ ワークシート①

組 番

月 日

正答数

名前

/ 4

めあて ●いろいろな問題にチャレンジしてさらに力をつける。

- ① 食塩にごみが混ざっているのに気づいたのぼるさんは、次の①～⑤のような手順で、食塩を取り出しました。



ごみが混ざった食塩

- ① ごみが混ざった食塩の重さをはかると30gでした。
 - ② ごみが混ざった食塩をふるいでこした後、重さをはかると26gでした。
 - ③ さらに、ごみが混ざった食塩に100mLの水を加え、よくかき混ぜて食塩を全部とかした。
 - ④ その液をろ過して、ごみを取りのぞいた。
 - ⑤ ろ過した液から、食塩をすべて取り出し、重さをはかると23gでした。
- (1) ⑤の下線部では、具体的にどのようにして食塩を取り出しましたか。かんたんに書きましょう。

{

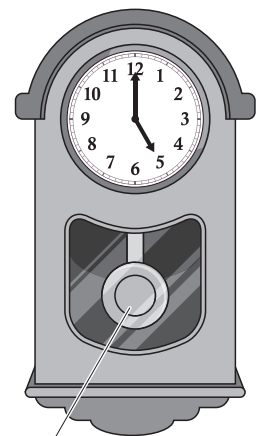
}

- (2) 食塩に混ざっていたごみの重さは何gですか。 {

}

- ② 右の図は、ふりこ時計といい、中に金ぞくでできたふりこが入っています。ふりこ時計は、ふりこのふれはばが変わっても、ふりこが1往復する時間が変わらないことを利用した時計です。

ふりこ時計



金ぞくでできたふりこ

- ふりこ時計は、季節によって、示す時こくが進んだり、おくれたりすることがあります。
- (1) ふりこ時計の示す時こくは、季節によってどのようにずれると考えられますか。次の1～4から1つ選んで、その番号を書きましょう。 {
- 1 春と秋には進み、夏と冬にはおくれる。
 - 2 夏と冬には進み、春と秋にはおくれる。
 - 3 冬には進み、夏にはおくれる。
 - 4 夏には進み、冬にはおくれる。
- (2) ふりこ時計の示す時こくが、季節によってずれるのはなぜですか。その理由をかんたんに書きましょう。

{

}

チャレンジワークシート①

〈答え〉

①(1) ろ過した液の水をじょう発させる。

(2) 7g

！ポイントアドバイス

(1) ふるいにかけることで大きなごみを取りのぞくことができます。さらに、ろ過することで水にとけない細かいごみを取りのぞくことができます。

(2) はじめの重さが30g。ろ過した液から取り出した食塩の重さは23g。ごみの重さは $30 - 23 = 7$ g。

〈答え〉

②(1) 3

(2) ふりこの長さが、季節による温度のちがいによって変わるから。

！ポイントアドバイス

(1)・(2) 冬は気温が低いので、ふりこの長さが短くなり、夏は気温が高いので、ふりこの長さが長くなります。

ふりこの長さが長いほど、ふりこの1往復する時間が長くなるので、気温が高いほど、ふりこ時計の進み方がおくれます。

(

チャレンジワークシート②

〈答え〉

！ポイントアドバイス

①(1)① 3

② 2

(2) 人の^{じゅせいらん}受精卵は、
母親から養分を
もらって育つか
ら。

(1)① メダカの受精卵は、そのようすをかいぼうけん
び鏡で観察することができます。

② 人の受精卵は、メダカとちがって、育つための
養分を持っていないので、大きさは小さい。

(2) たまごからかえってから2～3日の間、子メダカ
ははらのふくろにある養分を使って育つ。

〈答え〉

！ポイントアドバイス

②(1) 4

(2) 右側の方が川
底が深いから。
または、右側
の方が川底の石が
大きいから。

(1) ものさしのかわりに使えるもの(大きさのめやす)
は、大きさがほぼ決まっているものです。

(2) 川が曲がっている部分の外側の方が、水の流
れが速いので、
・川底をけずるはたらき(しん食)が大きい。
・川底の石を運ぶはたらき(運ばん)が大きい。